

Luncheon Seminars

Luncheon seminars sponsored by our exhibitors are scheduled during the meeting.

Date	Hours	Room	Seat	Sponsor
3/11 (Wed)	12:15 pm- 1:00 pm	B1	200	The Japan Society of Applied Physics (APEX/JJAP)
		B3	100	CRESTEC CORPORATION
3/12 (Thu.)	12:15 pm- 1:00 pm	B3	100	ELIONIX INC.
		B4	100	WITec
		B1	100	Springer Japan
		B6	100	National Institute for Materials Science (NIMS)
3/13 (Fri.)	12:15 pm- 1:00 pm	B5	100	Thermo Riko / Astech

How to Participate

Tickets for the luncheon seminars will be distributed upon presentation of your meeting badge.

Location: "Luncheon Seminars" desk at the Registration.

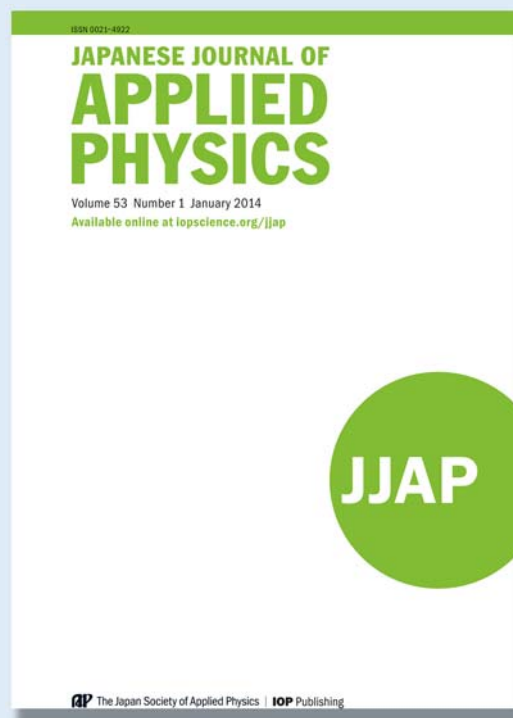
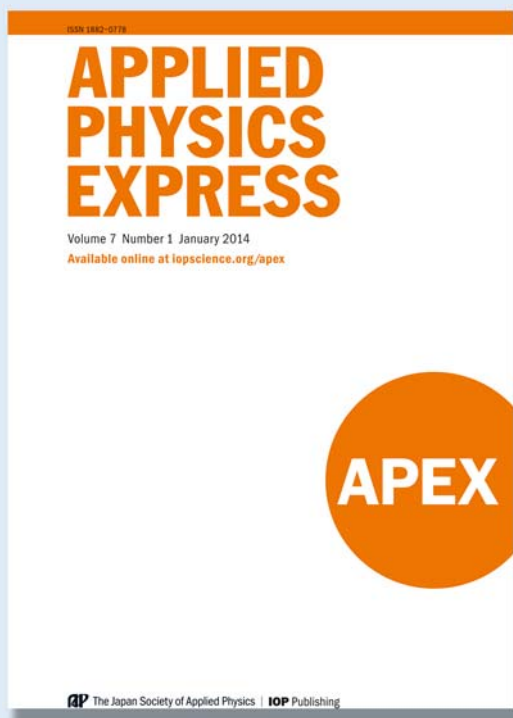
Hours: 8:00 am- 11:00 am on the day of the event

***first-come and first-served basis**

Please make sure to come to the seminar room before 12:10 pm and receive the lunch in exchange of the ticket.

The exchange ticket will become invalid at 12:10 pm.

Those without the ticket can wait for cancellation. Please come to the venue by 12:10 pm.



APEX/JJAP Luncheon Seminar

日時: 2015年3月11日(水) 12:15 - 13:00
会場: B1 (6B-101 / 6号館1階)

「英語論文の書き方と国際出版の必要性」
サンドゥー・アダルシュ (Adarsh SANDHU)
豊橋技術科学大学・教授

<講演内容>

なぜ論文を投稿し、出版したいのか／テンスに悩まない技／IMRAD式による論文の書き方をご説明します。
高品質なカバーレターの重要性／出版された論文は引用されますか？引用率向上の技。

Dr. Matthew Salter
IOP Publishing, Publishing Manager Asia-Pacific

Journals sites at iopscience.org/apex and iopscience.org/jjap



Published in partnership with
The Japan Society of Applied Physics

CRESTED

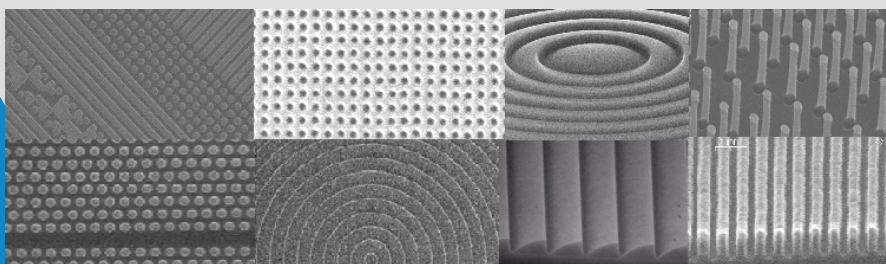
株式会社クレステックの 応用物理学会ランチョンセミナー

- 会場: B3 (6B-103)
- 日時: 3月11日 (水) 12:15~13:00



講演内容：

- ・ 電子線描画装置について
- ・ EB描画の受託加工
- ・ 学会発表でうまく話すコツ



第 62 回応用物理学会春季学術講演会

エリオニクス ランチョンセミナーのご案内

日 時

2015年 3月 1 2日(木) 12:15~13:00

会 場

B3 6B-103

演 目

極表面の計測分析セミナー
～表面性状、表面力、ナノ硬さ～

<http://www.elionix.co.jp>

株式会社 エリオニクス

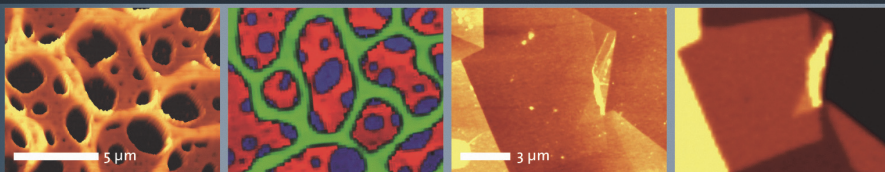
[本社・工場・ショールーム] 〒192-0063 東京都八王子市元横山町3-7-6 TEL.042-626-0611 FAX.042-626-6136

[ナノテクシステムセンター] 〒192-0012 東京都八王子市左入町279 TEL.042-692-0610 FAX.042-692-0690

[西日本営業所] 〒563-0025 大阪府池田市城南1丁目9-22グリーンプラザ2F TEL.072-754-6999 FAX.072-754-6990



AFM/共焦点ラマン顕微鏡 alpha300AR



ガラス基板上的のブレンドポリマー 左: AFM凹凸像 右: 共焦点ラマン像 Si基板上的のグラフェンフレーク 左: AFM凹凸像 右: 共焦点ラマン像

WITecランチョンセミナーのご案内

日時 2015年3月12日 (木) 12:15~13:00

会場 B4 (6B-104)

演題 「AFM/SEM+ラマン」という提案
～表面形状と化学特性から広がる試料評価



Microscopy
TODAY'S
INNOVATION AWARD



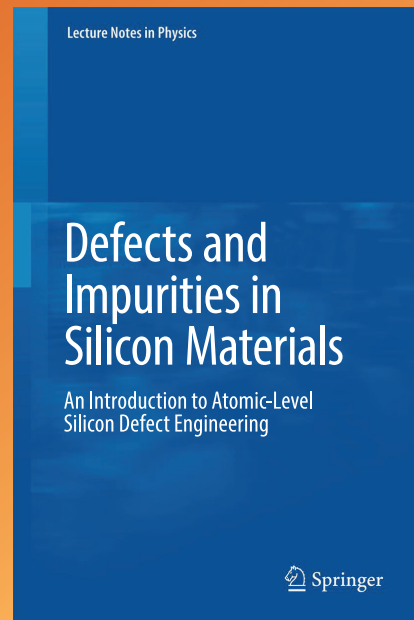
2015年 第62回 応用物理学会春季学術講演会

Springer ランチオンセミナー

Your Partner
in Publishing

日時: 3月12日(木) 12:15~13:00

会場: 東海大学 湘南キャンパス 6号館1階 B1会場(6B-101)



テーマ

英文書籍の執筆

静岡理科大学 吉田 豊 先生



書籍は、長年の研究の集大成として世に広める役割を果たします。それが英文であることで読者層は世界へ広がります。さらに書籍の電子化による世界への普及の速さは、研究発信にとっても魅力的な一面になりつつあります。

本セミナーでは、英文書籍を執筆することの利点やプロセス、どのようなアイデアや業績が書籍をまとめるのに役に立つか、Springerの著者が豊富な経験を共有します。

STAM Science and Technology of Advanced Materials

第 62 回応用物理学会春季学術講演会 ランチョンセミナー：STAM 誌が注目する研究領域

マテリアルズゲノム—世界動向と日本

日時 3月12日(木) 12:15 - 13:00

会場 B6 (6B-106, 東海大学 6号館 1階)

主催



独立行政法人 物質・材料研究機構
National Institute for Materials Science



IOP Publishing

参加方法等詳細は ▶ <http://meeting.jsap.or.jp/luncheon.html>

2011年6月に発表された米国大統領イニシアチブの一つ「マテリアルズゲノムイニシアチブ」では、材料開発のスピードアップを達成すべく、材料研究開発に用いられる、計算機シミュレーション、実験的手法、およびデータをツールとしてそれらの高度化をはかることが一つの目標となっている。このことを背景とし、ハイスループット第一原理計算、ハイスループット材料合成・分析、マルチスケールモデリング、材料データベースなどの活動に注目が集まっている。これらの研究活動は、コンピュータによる系統的かつ高速な情報処理によって、多種多様かつ大量のデータを効果的に利用する「データ活用型研究」を包含することが特徴であり、また狙い所でもある。講演では、こうした研究活動の俯瞰の試みについて報告し、将来の可能性について議論したい。

司会：目 義雄 / STAM 編集副委員長 / 物質・材料研究機構先端材料プロセスユニット長

12:15 編集委員長挨拶 (吉田 豊信 / 物質・材料研究機構フェロー)

12:20 STAM Updates (山口 周 / STAM 編集副委員長 / 東京大学教授)

12:25 講演『マテリアルズゲノム—世界動向と日本』
(門平 卓也 / 物質・材料研究機構調査分析室)

12:50 質疑応答

講演者 / 門平 卓也

独立行政法人物質・材料研究機構調査分析室主任エンジニア。
2007年2月にNIMS入所後、研究企画業務に従事。近年、米国マテリアルズゲノムイニシアチブを端緒として活発化するデータを活用する材料研究に関して、海外動向調査を継続的に進めている。NIMSで連続開催された理事長主催勉強会シリーズ「マテリアルズ・インフォマティクス」の世話人。



第62回 応用物理学会春季学術講演会

(株)サーモ理工／アステック(株)

ランチオンセミナーのご案内

日時

2015年3月13日(金) 12:15~13:00

会場

B5 6号館 1階 (6B-105)

演目

- ◆ 赤外線加熱と応用例 (株)サーモ理工
- ◆ プラズマ中ガス質量分析、最新二次イオン質量分析計
アステック(株)

<http://www.kagaku.com/thermo/>



熱と共に歩む

株式会社サーモ理工

〒181-0013
東京都三鷹市下連雀8-7-3三鷹ハイテクセンター
TEL 0422-76-2511 FAX 0422-76-2514
E-mail: sekigai@thermo-r.co.jp

<http://www.astechcorp.co.jp>

アステック株式会社

〒169-0075
東京都新宿区高田馬場4-39-7 高田馬場21ビル
TEL03-3366-0818 FAX 03-3366-3710
E-mail: science@astechcorp.co.jp